

## 『国際公共政策論集』第45号原稿募集要領

2026年6月17日

国際公共政策論集編集委員会 星野豊

国際公共政策論集第45号（2027年1月発行予定）の掲載原稿を、下記のとおり募集します。

### 1.（投稿原稿の種別と段組）

国際公共政策論集に投稿できる原稿は、公共政策に関する未発表の学術論文です。投稿原稿には、「論説」「研究ノート」「書評」「事例研究」等の種別があり、各執筆者が、論文提出時に自由に選択することができます。

投稿原稿は、1人当たり原則として、単著又は第1著者となっているもの1件としますが、「書評」「事例研究」及びこれに類するその他の原稿については、同一著者による他の原稿と同時に掲載することができます。なお、第1著者でない原稿については、第1著者である他の原稿と同時に掲載することができます。

なお、全ての原稿は、その種別を問わず、A4判1段組み（本文のみの場合、1頁当たり、47字×45行＝2115字）で組版されます。

### 2.（投稿論文の提出方法）

投稿される方は、本要領と別にお送りしている（本要領末尾にも添付しています）「原稿送付票兼執筆者誓約書」に必要事項を入力し、後記8.記載のとおり、記名した氏名についてマーカーないしイタリック変換措置を施したうえで、下記編集委員の双方宛に、著者から直接、投稿原稿とともに電子メールの添付ファイルにてお送りください。指導教員及び推薦者について記載があった場合には、編集委員会から必要に応じて確認をさせていただきます。

星野豊：hoshino.yutaka.gm@u.tsukuba.ac.jp

### 3.（投稿原稿のファイル形式等）

投稿原稿のファイル形式は、一般に市販されているソフトウェアによるものであれば、特に制限を設けません。但し、印刷会社で使用するソフトウェアとの互換性によっては、テキストデータ等の再提出をお願いする場合があります。また、図表を多用される場合には、ファイル内で図表が変質してしまうおそれがありますので、できる限りPDFファイルを用いていただければ幸いです。

原稿中の引用方法等については、特に依拠すべき基準を設けておりませんので、各著者において原稿内で統一した方法に従って記載してください。

#### 4. (投稿論文の分量)

45 号に掲載できる 1 原稿当たりの分量は、題名、目次、本文、注、図表等を全て含め、20 頁（本文換算で約 43000 字）程度を目安とします。この分量を大幅に超える原稿については、予め編集委員会に御相談ください。なお、後記 7.記載の事前審査が行われる関係上、できる限り完結した原稿を投稿してください。

但し、現在進行中の問題ないし議論に関する総合的な論説等、複数回にわたって掲載することを必要とする原稿の一部を未完の原稿として提出する場合には、①完成稿を一括して提出することができない理由、②予定している残余原稿の完成時期、及び③続稿の要旨を、提出原稿に添付していただければ、事前審査の対象と致します。なお、掲載された未完の原稿については、できる限り早く、残余の原稿を完成させてください。また、未完の原稿が掲載されたことは、その後の残余の原稿について、掲載されることを保障するものではありませんので、残余の原稿が提出されましたら、改めて当該残余原稿について事前審査を行います。

#### 5. (投稿原稿の掲載順位)

投稿原稿が多数に及び、全ての原稿を 45 号に掲載することが困難であるときは、原則として、編集委員会が先に受領した原稿を、後から受領した原稿よりも優先して掲載します。原稿の受領時としては、審査により掲載可とされた場合及び軽微な修正により掲載を認められた場合には当初の原稿の提出時、大幅な修正により掲載を認められた場合には修正後の原稿の提出時とします。ちなみに、45 号の総分量は、100 頁程度となる見込みです。

ファイル送付の際に事故が生ずる恐れがありますため、編集委員会は、論文の受領後、速やかに原稿受領の旨を返信します。編集委員会からの返信が投稿後一両日中に届かない場合には、受信事故により不着となっている虞がありますので、必ずお問い合わせください。

#### 6. (投稿原稿の締切)

投稿原稿は、**2026 年 10 月 31 日 (土)** までに提出されなかった場合、45 号に掲載されることを保障致しません。また、前記 5.記載のとおり、投稿原稿が多数に及んだ場合には、締切前に提出された原稿であっても、45 号に掲載されない場合があります。逆に、同日までに発行可能となる件数の投稿が寄せられなかった場合には、締切が延長されることがあります。

#### 7. (投稿論文の掲載可否に係る判断)

国際公共政策論集では、全ての投稿原稿について、掲載の可否を編集委員会が判断するに際し、当該分野について相当の知見を有する審査委員の意見を聴くこととされており、編集委員会により選任された匿名の審査委員による意見を聴取したうえで、掲載の可否を判断しています。

審査結果は、「掲載可」「軽微な修正により掲載可」「大幅な修正により掲載可」「掲載不可」の4種に分かれ、掲載不可と判断されたもの、及び、修正により掲載可と判断されたもので、指定された期日までに修正稿が提出されなかったものについては、掲載されません。

なお、審査委員に関する情報については、同委員が寄せた見解の概要を除いて、一切開示致しません。

#### 8. (論文に関する著者の責任)

国際公共政策論集に掲載された投稿論文に関わる全ての責任は、当該論文の著者が負うものとします。投稿論文に係る不正が明らかになった場合、当該論文に関して国際公共政策論集及び編集委員会が被った損害については、全て著者に対して求償し、併せて不正の事実を当該発行号に関する記事として公表します。

掲載された論文に関して第三者との間で紛争が生じた場合、当該第三者との対処については、著者の判断と責任により行うものとします。著者が死亡しており、相続人において適切な対処ができない場合や、著者の連絡先が不明である等、速やかに著者と連絡が取れない場合には、編集委員会の判断により対処を行うことがあります。これらの場合にも、第三者との関係で生じた責任については、原則として著者及びその相続人に負っていただきます。

以上に関して、原稿送付票上に、執筆者により、投稿原稿の適正さに関する誓約の意思を表示していただくこととなりましたので、必要事項を記入の上、所定の措置（入力した氏名について、**マーカー**または**イタリック変換**）を施してください。

#### 9. (著者校正)

発行までに、1 回のみ、著者による校正をお願い致します。現在、国際公共政策論集では、論文投稿後、印刷会社に入稿するまでの間、「事前校正」として、誤字脱字等の修正を含む、最終稿への推敲を行っていただいております。論文の内容の修正は事前校正の段階で完了させ、校正では、内容の確認に留めてください。過剰な校正により大幅な内容の変更が生じた場合（概ね 1000 字を超える内容の変更があった場合、または、PDF の再作成が必要となった場合）には、編集委員会の判断により、投稿論文の不掲載ないし掲載延期を含む、相応の措置をとることとします。また、締切日までに著者による校正がなされなかった場合には、編集委員会において、明らかな誤字脱字の修正のみを行うこととします。

なお、発行費用の節約と、発行までの日程短縮のため、校正刷の受渡しについては、印刷会社から PDF ファイルによる校正データの電送を受け、PDF ファイル上で校正を行って電送により返信する方法を標準としています。従って、紙媒体による校正刷の送付の場合、郵送時間(片道当たり概ね 2 日程度)に相当する分締切が事実上早くなりますので御注意ください。なお、印刷会社から電送された PDF ファイルを各著者が印刷し、紙面上で校正をして返送しても差し支えありませんが、この場合にも、締

切日に御注意ください。

校正指示は、印刷会社における誤解の生じないよう、明確にお願い致します。特に、外国語等については、できる限り印刷した指示を付していただければ幸いです。

#### 10. (発行形態)

国際公共政策論集は、第 44 号以降、附属図書館の管理運営する「つくばリポジトリ (Tulips-R)」サイト上に、論文の PDF データを公開する方式により発行します。印刷製本による冊子を御希望の場合、及び、論文の抜刷の発行を希望される場合には、下記の印刷会社より直接購入することが必要となります。

株式会社イセブ 〒305-0005 つくば市天久保 2-11-20

TEL 029-851-2515、Fax 029-852-8501

各号の冊子体又は抜刷の価格については、頁数及び注文数によって異なりますので、印刷会社に直接お問い合わせください。編集委員会は、執筆者と印刷会社との協議等について、仲介等を行いません。

11. 現在、国際公共政策論集では、2026 年夏頃を目途に、前身雑誌である国際政治経済学研究 1 号以来の全ての論稿データをつくばリポジトリで公開することを計画しております。論稿の公開を希望されない著作権者及び著作権承継者におかれては、速やかに編集委員会に御連絡ください。詳細については、つくばリポジトリ上の国際公共政策論集のページにおける編集委員会からの告知を御覧ください。

\*\*\*\*\*

#### 12. (問合せ)

御質問等がございましたら、編集委員会担当者までお問い合わせください。

星野豊：[hoshino.yutaka.gm@u.tsukuba.ac.jp](mailto:hoshino.yutaka.gm@u.tsukuba.ac.jp)

以 上

## 国際公共政策論集 原稿送付票兼執筆者誓約書

|                                                                                                                                                                                                           |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 執筆者名日本語表記(※外国語原稿の場合も、印刷会社からの連絡の際に必要ですので必ずお書きください)：                                                                                                                                                        |
| 執筆者名欧文表記：                                                                                                                                                                                                 |
| 肩書(※外国語原稿の場合は、当該外国語で記載してください)：                                                                                                                                                                            |
| 題名：                                                                                                                                                                                                       |
| 欧文題名(※外国語原稿について、同一言語を使用する場合は、記載不要)：                                                                                                                                                                       |
| 原稿種別： 論説 研究ノート 書評 事例研究<br>その他( )                                                                                                                                                                          |
| 校正刷送信先メールアドレス：                                                                                                                                                                                            |
| 緊急連絡先：(※メールによる連絡ができなかった場合に使用します)                                                                                                                                                                          |
| 指導教員・推薦者等：<br>(氏 名)：<br>(E-Mail)：                                                                                                                                                                         |
| 執筆者による誓約(※本書面が編集委員会に電送されたことを以て、執筆者が下記事項について内容を理解し、誓約する意思を表示したものとします)：<br><br>執筆者氏名 _____<br>(※氏名を記入後、氏名に <b>マーカ</b> あるいは <b>イタリック変換</b> を施してください)                                                         |
| 記<br>① 本投稿原稿は、筑波法政原稿募集要領に従った適正なものであり、第三者の著作物からの剽窃や、データの捏造・改竄等を行われていないこと。<br>② 本投稿原稿には、著作権法その他の法令に違反する記述等や、刑事及び民事上の責任を負うこととなる記述等は存在しないこと。<br>③ 本投稿原稿に係る一切の責任は執筆者が負うものとし、第三者との間で生じた問題については、執筆者が責任を以て対処すること。 |
| 以 上                                                                                                                                                                                                       |